小－様式１号

覚　　　　　書

　　　市（町・村）（以下「甲」という。）と　　　（以下「乙」という。）は、小規模企業等振興資金融資制度の運用について、次の条項により申し合わせをする。

（預託目的及び預託条件）

第１条　甲は、小規模企業等振興資金融資制度要領（以下「要領」という。）に基づき●●年度の融資制度を実施するため、その運用資金として次の条件により●●預金で、乙に預託する。

(1) 預託金額及び融資枠

要領に基づく融資制度の協調資金として、金　　円と別途愛知県が預託する資金を運用資金の一部として貸付することとし、その融資枠を　　円以上とする。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 市（町・村）資金 | 県資金 | 計 | 協調倍率 | 融資枠 |
|  |  |  |  |  |

(2) 預託期間

　　　年　　月　　日から　　　年　　月　　日まで

(3) 償還方法

預託期間満了の日に　　　市（町・村）指定金融機関において元利金を償還する。

(4) 利率

←決済性預金の場合は項目削除

店頭表示金利

（預金証書の交付）

第２条 乙は、前条の資金を甲の預金として受入れるものとし、別途甲に通帳を交付する。

（取扱店舗）

第３条　この覚書に基づき融資制度を取り扱う店舗は次のとおりとする。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 店舗名 | 店舗名 | 店舗名 | 店舗名 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

（指示及び報告）

第４条　甲は、この融資制度の運用について必要があるときは、乙に対して指示を行い、または乙から報告を徴することができる。

（協 議）

第５条　この覚書に規定する事項について疑義が生じたとき、または覚書に規定のない事項は、双方協議のうえ定めるものとする。

この申し合わせの証として本書２通を作成し、甲、乙記名押印のうえ各１通を保管する。

　　　年　　月　　日

甲　所在地

市（町・村）長

代表者 印

乙　住所（所在地）

金融機関名・支店名

（名称及び代表者氏名） 印